

2022 年 2 月 16 日

電気自動車 BMW i4 誕生

600km 以上の走行可能距離を実現

日本初認可を取得したハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能を標準装備する電気自動車

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長: クリスチャン・ヴィードマン）は、プレミアム・ミドル・クラスの 4 ドア・クーペ・モデル「BMW 4 シリーズ グラン クーペ」のラインアップに、電気自動車「BMW i4（アイフォー）」を追加し、全国の BMW 正規ディーラーにて、本日より販売を開始すると発表した。納車は、本年 3 月以降を予定している。

BMW i4 は、スポーティでエレガントなデザインとダイナミックな運動性能を持つ BMW 4 シリーズ グランクーペをベースに、4 ドア・モデルの優れた機能性を高次元で融合した革新的な商品コンセプトを持つ、プレミアム・ミドル・クラスの 4 ドア・クーペ・モデルである。今回、ラインアップに加わる BMW i4 は、1 回の充電で長距離走行を可能とした電気自動車であり、フル充電にて 604km*の走行が可能なモデルである。

*: BMW i4 eDrive40 の場合

安全機能・運転支援システムにおいても、BMW i4 は、最新世代となっている。他のミドル・クラス以上の BMW モデル同様に、高性能 3 眼カメラ&レーダー、および高性能プロセッサによる高い解析能力の最先端運転支援システムが標準装備となり、高速道路での渋滞時において、ドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援システム「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」が装備され、一定の条件下において、ステアリングから手を離しての走行が可能となっている。

コネクティビティにおいても、BMW i4 の優位性は高く、「OK, BMW」と話し掛けることで、車両の操作、目的地の設定等が可能である。Apple CarPlay への対応、BMW コネクテッド・ドライブ標準装備により、スマートフォンで事前に検索した目的地を車両に送信する等、大きな利便性がある。

また、車両のキーを持たずとも、スマートフォンをドア・ハンドルにかざすことで、車両のロック解除/施錠、さらには、エンジンの始動も可能である。

メーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	希望小売価格
BMW i4 eDrive40	¥ 7,500,000
BMW i4 eDrive40 M Sport	¥ 7,900,000
BMW i4 M50	¥ 10,800,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。
- 右ハンドル仕様。

電気モーターおよび電池容量

BMW i4 eDrive40 は、最高出力 250kW (340PS)、最大トルク 430Nm を発揮する電気モーターをリアに搭載し、後輪を駆動する。ボディ床下に収納されているリチウム・イオン電池容量は 210.6Ah、総エネルギー量は 83.9kWh であり、一充電での走行可能距離は 604km、交流電力量消費率は 157Wh/km である。

BMW i4 M50 は、前輪を駆動する 1 つの電気モーターと後輪を駆動する 1 つの電気モーターを持つ、4 輪駆動モデルである。前輪を最高出力 190kW (258PS)、最大トルク 365Nm を発揮する電気モーターと、後輪を最高出力 230kW (313PS)、最大トルク 430Nm を発揮する電気モーターを持ち、システム・トータルでの最高出力は 400kW (544PS)、最大トルクは 795Nm である。ボディ床下に収納されているリチウム・イオン電池容量は 210.6Ah、総エネルギー量は 83.9kWh であり、一充電での走行可能距離は 546km、交流電力量消費率は 173Wh/km である。

BMW i4 には、最新の充電テクノロジーが採用されており、普通充電と急速充電 (CHAdeMO) に対応している。普通充電においては、自宅で 6.4kW の BMW ウォール・ボックス (200V/32A) の利用により、一晩 (約 15 時間) で、充電開始時 0% の状態から 100% まで充電することが可能である。

急速充電 (CHAdeMO) においては、現在主流となっている 90kW 充電器の利用により、約 40 分で、充電開始時 0% の状態から約 80% までの充電が完了する。また、僅か 10 分の急速充電で、最大約 90 km (BMW i4 eDrive40)、約 75km (BMW i4 M50) 程度の航続可能距離を伸ばすことが可能である。

さらに、BMW の店舗への設置等、今後、普及が見込まれている 150kW の急速充電器を利用の場合は、約 30 分で、充電開始時 0% の状態から約 80% までの充電が完了する。

また、僅か 10 分の急速充電で、最大約 150km (BMW i4 eDrive40)、約 130km (BMW i4 M50) 程度の航続可能距離を延ばすことが可能である。

ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能を搭載

BMW i4 には、BMW 社が国内認可取得モデルとして初めて導入したハンズ・オフ機能が搭載される。「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」とは、高速道路^{*1}での渋滞時において、ドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援システムである。この機能は、ドライバーが絶えず前方に注意するとともに、周囲の道路交通や車両の状況に応じて直ちにハンドルを確実に操作することができる状態にある限りにおいて、ステアリングから手を離して走行が可能^{*2}となる。

*1: 高速自動車国道法に定める高速自動車国道、及び指定都市高速道路に分類される道路が対象。

*2: SAE International (Society of Automotive Engineers) が定めるレベル 2 の段階であり、自動運転ではなく、前方注視が必要となるなど、ある一定の条件が必要。

安全機能・運転支援システム「ドライビング・アシスト・プロフェッショナル」を標準装備

高性能 3 眼カメラ&レーダー、および高性能プロセッサーによる高い解析能力によって、より精度と正確性が向上した、最先端の運転支援システムを標準装備している。アクティブ・クルーズ・コントロール (ストップ&ゴー機能付)、レーン・チェンジ・ウォーニング (車線変更警告システム) およびレーン・ディパーチャー・ウォーニング (車線逸脱警告システム)、ステアリング&レーン・コントロール・アシスト、サイド・コリジョン・プロテクションおよび衝突回避・被害軽減ブレーキ (事故回避ステアリング付)、クロス・トラフィック・ウォーニング、ペダル踏み間違い急発進抑制機能を、標準装備としている。

さらに標準装備となるパーキング・アシスタントには、時速 35km 以下で車両が直前に前進したルート最大 50m までを記憶し、その同じルートをバックで正確に戻ることが可能となるリバース・アシスト機能が採用

されている。日本に多数点在する細い道での対向車とのすれ違いに困った際など、安全かつ正確に、元のルートに復帰することが可能となる。

BMW コネクテッド・ドライブ

BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報を IT ネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして 2013 年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2021 年夏には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「My BMW」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わった。

BMW Intelligent Personal Assistant (インテリジェント・パーソナル・アシスタント)

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントは、AI 技術を活用することで、音声会話だけで車両の操作、情報へのアクセスが可能となる BMW 最新の機能である。今までの音声入力と異なり、より自然な会話に近い言葉で、ドライバーの指示や質問を理解し、適切な機能やサービスを起動可能にする他、使用頻度に応じてドライバーの好みを学習し、長く乗り続けるほどドライブにおける真のパートナーとしての役割を担うことが可能となる。そして、BMW のインテリジェント・パーソナル・アシスタントの最たる特徴は、ドライバーがシステムの「名前」を自由に付けることが可能な点である。例えば、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントを起動する際、「OK, BMW (オーケー・ビー・エム・ダブリュー)」だけでなく、「i4」と、呼びかける言葉を任意に設定することが可能なため、より身近な存在としてストレス無く使用することが出来る。

Amazon Alexa

Alexa は、Amazon が提供するクラウドベースの音声サービスあり、全世界で利用され、日本においても、日本語による音声サービスが提供されている。Alexa は、Amazon Echo シリーズなどのデバイスに搭載されており、Alexa に話しかけるだけで天気予報やニュースの確認、音楽ストリーミングの再生、Amazon.co.jp でのショッピング、対応するスマートホームデバイスの操作などが可能になる。オーナーのスマートフォン上アプリ「My BMW」を使用して、Alexa と連携させることにより、自宅さながら、Alexa の様々なサービスや機能を利用することが可能となる。

3 年間の主要メンテナンスが無償となる BMW サービス・インクルーシブ・プラス

3 年間の主要メンテナンス無償提供、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」が全車に付帯されている。この「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」は、2016 年より BMW 全モデルに標準装備された新しいメンテナンス・パッケージであり、顧客に対してより安心なドライブを提供している。

主な車両諸元

- BMW i4 eDrive40
全長 4,785mm、全幅 1,850mm、全高 1,455mm、ホイールベース 2,855mm、車両重量 2,080kg、車両総重量 2,355kg、最高出力 340PS (250kW)、最大トルク 430Nm、リチウム・イオン電池容量 210.6Ah、総エネルギー量 83.9kWh、一充電走行距離 604km (WLTC モード)、交流電力量消費率 157Wh/km (WLTC モード)。
- BMW i4 M50
全長 4,785mm、全幅 1,850mm、全高 1,455mm、ホイールベース 2,855mm、車両重量 2,240kg、車両総重量 2,515kg、最高出力 544PS (400kW)、最大トルク 795Nm、リチウム・イオン電池容量 210.6Ah、総エネルギー量 83.9kWh、一充電走行距離 546km (WLTC モード)、交流電力量消費率 173Wh/km (WLTC モード)。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクショントラフィックセンター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>